

平成 30 年度 第 2 回

地域懇談会報告書

みんなで創る地域の居場所！
～多世代をつなぐ居場所を考えよう～

はじめに

今まで、日野市地域懇談会は、地域の声を聞いて市政に反映させるため、自治会長に集まっていたき、市役所と自治会とで情報交換を行うとともに、自治会同士でも情報交換を行っていただく場となっていました。

日本が高度経済成長期の頃、日野市は都市化・工業化の波を受けていました。今までの田畑・丘陵地帯は急速に宅地化が進み、人口が急激に増加しました。また、大企業の誘致が行われ、工業都市としての顔も持ち合わせていきました。急速に流入した新住民は、地元の自治会に加入し、地域コミュニティは順調な様子を見せていました。

しかし、それから 50 年余が経ち、超少子超高齢社会が到来し、人口減少社会が始まろうとしています。日野市でも自治会を支えた世代の高齢化が始まり、自治会加入率は 50%を切っています。地域では新たな課題が複雑に絡み合い、“じわじわ”と進行し、自治会のみで対応することは難しい状況です。

こうした状況に対応するため、日野市では、平成 26 年度より、「諸力融合」をテーマにして、自治会をはじめ様々な地域活動を行う人々がつながる場として、地域懇談会を改革しました。

「知る」・「考える」・「動き出す」をテーマとし、市内八中学校区ごとに、地域の人たちで地域の特徴・課題を見つけ出し、“地域の力で解決できる方法”を考え、地域の力で実行するというチャレンジを行ってみました。

このチャレンジを「アクションプラン」と呼んでいます。

「アクションプラン」は、市内八中学校区の特徴が表れた多彩な内容となっており、今年も継続して各地区で実施されています。

一方で、どの地区も共通して大切にしていたのは「地域のつながり」でした。

アクションプランは「中学校区」という比較的大きな「面」のつながりですが、「面」のつながりが地域の中の比較的小さなつながり「点」を生み出していることに気付きました。また、いつでもふらっと立ち寄れる、そして顔を合わせて会話ができる「居場所」があると人と人をつなぐ活動がしやすいことも見えてきました。

そこで、平成 30 年度第 2 回地域懇談会では、「みんなで創る地域の居場所！～多世代をつなぐ居場所を考えよう～」というテーマで、身近に存在する地区センターを居場所として活用できないか、アイディアを出し合いました。

本書は、平成 30 年度第 2 回地域懇談会の開催報告書です。

新たな気づきや発見があり、自分たちの地域活動に取り入れていただくほか、新たな仲間を見つけるきっかけになれば幸いです。

日野市企画部地域協働課

目次

I	開催の概要	1
II	懇談会の様子	3
III	グループ発表	4
IV	当日の説明資料	6
V	アンケート結果	12
VI	まとめ	41

平成 30 年度地域懇談会第 2 回地域懇談会

「みんなで創る地域の居場所！～多世代をつなぐ居場所を考えよう～」

1 地域懇談会の目的

「まちづくり人」が生まれ、つながり、地域の生活課題の解決が図られる場＝「共創の場」づくりを考え、自立した地域コミュニティ形成の土壌をつくる。

2 今回の地域懇談会のねらい

- (1) 身近に存在する地区センターを活用した多世代がつながる居場所づくりを考える。
- (2) 「まちづくり人」の輪を広げるため、人と人がつながる場。

3 当日の流れ

○市から全体の説明

- ・前回の地域懇談会（あなたにとっての居場所とは？）の振り返り。参加者から出た 1,000 か所の居場所を「居場所紀行」として写真で紹介。
- ・地区センターの紹介
- ・ワークショップの説明

○ワークショップ

- ・地区センターのイメージをグループで共有する。
- ・地区センターを活用した、多世代をつなぐ場を考えて、ポスターにまとめる。
- ・出来上がったポスターを全体に発表する。

○市長からコメント

○参加者からお知らせ

4 主催

日野市地域協働課

5 参加者

自治会、老人クラブ、社会福祉法人、学校関係者、小学生、中学生、大学生、事業者、NPO、消防団、防犯協会、スポーツ団体、育成会、PTA、子ども会、個人、行政等

435 人（308 団体）

6 実施状況

日程		中学校区	会場	参加人数 (人)	参加団体 (数)
12/15 (土)	午前	平山中	平山中学校食堂	48	37
	午後	七生中	七生中学校食堂	49	34
12/16 (日)	午前	四中	日野第四中学校食堂	53	35
	午後	三中	日野第三中学校食堂	48	38
1/26 (土)	午前	二中	多摩平交流センター	63	42
	午後	一中	日野第一中学校食堂	54	42
2/2 (土)	午前	三沢中	三沢中学校	72	49
	午後	大坂上中	新町交流センター	48	31
※午前…10：00～12：15 午後…15：00～17：15				合計	435
					308

参考：参加人数および参加団体数の推移

地区名				一中地区	二中地区	七生中地区	三中地区	四中地区	三沢中地区	大坂上中地区	平山中地区	1地区平均	合計
H26年度	第1回	人数	(人)	47	39	36	36	37	76	38	57	45.8	366
	第2回	人数	(人)	48	38	49	36	32	45	39	34	40.1	321
H27年度	第1回	人数	(人)	49	45	55	34	50	60	44	49	48.3	386
		団体数	(団体)	42	29	37	27	30	43	28	38	34.3	274
	第2回	人数	(人)	32	43	38	34	50	43	44	42	40.8	326
		団体数	(団体)	28	30	30	26	46	30	27	27	30.5	244
H28年度	第1回	人数	(人)	33	44	35	34	51	52	34	48	41.4	331
		団体数	(団体)	27	26	24	25	37	36	24	34	29.1	233
	第2回	人数	(人)	28	40	41	28	36	32	38	36	34.9	279
		団体数	(団体)	21	25	30	20	28	28	29	23	25.5	204
H29年度	第1回	人数	(人)	400								-	400
	第2回	人数	(人)	27	36	45	45	37	42	47	34	39.1	313
		団体数	(団体)	23	24	33	37	30	32	38	25	30.3	242
H30年度	第1回	人数	(人)	34	65	42	41	55	60	58	43	49.7	398
		団体数	(団体)	27	42	33	28	41	53	39	30	36.6	293
	第2回	人数	(人)	54	63	49	48	53	72	48	48	54.4	435
		団体数	(団体)	42	42	34	38	35	49	31	37	38.5	308

Ⅱ 懇談会の様子

どの地域も和気あいあい、白熱した話し合いで大いに盛り上がりました。



平山中地区



七生中地区



四中地区



三中地区



二中地区



一中地区



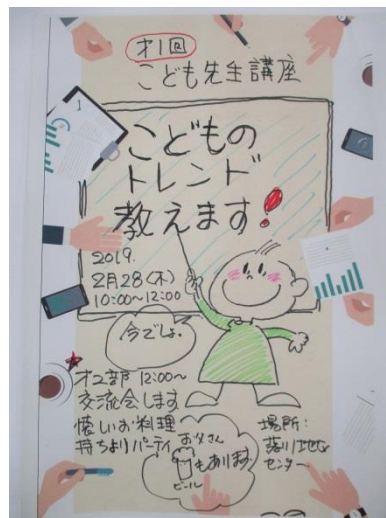
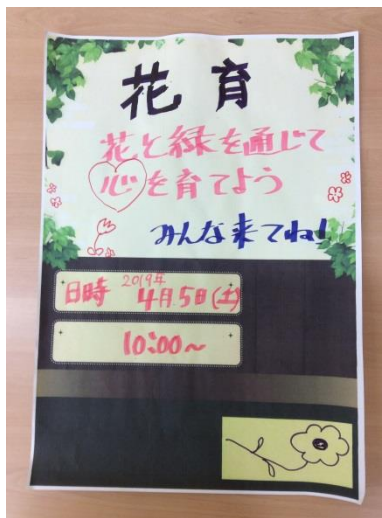
三沢中地区



大坂上中地区

Ⅲ グループ発表

ワークショップでは、地区センターを活用した、多世代をつなぐ居場所のアイデアを出し合い、アイデアをポスターにまとめました。全地区で、68枚のポスターが完成しました。



中学校区	地区センターを活用した多世代をつなぐ居場所のアイデア
三中地区	A あそび場～昔あそびも今あそびも～ B おやつだよ～全員集合！～ C みんなであつまる！！映画鑑賞会 D 子どもの夏休みの宿題をお手伝い！！ E みんなでつくってこころもからだもホッカホカ F 無料 wifi 学習会 G 好きなこと教室／地区センターって？
二中地区	A お肉だよ！！全員集合～ B 日輪 C がらくた市&マルチマーケット D 勉強会／フリーマーケット／サバイバル料理を体験しませんか！ E みんなで美味しいご飯を食べよう！！ F ひなまつり G 夏季限定だよぜんいんしゅうごう！！ H ちくちくハウス I みんな、あつまれ～！
三沢中地区	A みんなで見よう！パブリック・ビューイング B ふれあい！音楽祭り C 達人に学ぶ書初め D 地区センターへ行こう E 夏休みかけこみ寺 おたのしみ DAY！！ F 目指せ！スマホマスター G 大会 H 地区センタースタンプラリー I 高幡サマーフェス J こたつ会 K こどものトレンド教えます！

中学校区	地区センターを活用した多世代をつなぐ居場所のアイデア
一中地区	A 放課後ルーム B 地区センターリノベーション計画／みんなであそぼう C Coffee のみませんか？ D 花育 E 新春もちつき大会 F みんなでつくって！！みんなであそぼう！！ G たのしいむかしあそび H 多世代で遊ぶ会／スマホ写真を大きく映そう
四中地区	A 歌おう！観よう！応援しよう！ B Danran C スタディカフェ D だれでも食堂 E みんなでリノベーション F 自由開放日 G おもちだよ！全員集合！！ H 月一会
大坂上中地区	A WDF CAFE B 坂の上のフリーマーケット C 上から下へ 下から上へ D 春の地区センタースタンプラリー E 多世代〇〇教室 F Let's リノベーション G よりみち H 春夏秋冬のイベント
平山中地区	A みんなで野球を見よう！ B 歌いながら食べながら！！ C わたしたちの大気 D こたつにはいろいろ E バーベキューに行こう！ F スマブラ大会開催 G 放課後 study&dinner H 春夏秋冬のイベント I なんでも大会！！／月ごと行事会
七生中地区	A 将棋と身近な算数 B 教えて！おじいちゃんおばあちゃん／目指せ！スマホマスター C 四季の交流会 D 目指せ！Tリーグ E 郷土料理をみんなで食べよう！！ F 復活！フォークダンス G インスタ映え作品展 H あそぼう！！

平成30年度
第二回地域懇談会

みんなで創る地域の居場所！
～多世代をつなぐ居場所を考えよう～



日野市企画部地域協働課
平成30年1月26日(土)
日野第一中学校

はじめに

そこに行くと、会いたい人がいる。
私を待っていてくれる人がいる。

会話がはずむ、笑顔になれる、新しい出会いがある。

まちへの愛着を育む場所。
大人も、子どもも、一緒になって地域を楽しむ場所。

そんな「居場所」を
一緒に、考えてみませんか？

日野市企画部地域協働課

1

日野市の中学校区



日野市企画部地域協働課

2

地域懇談会とは

自治会をはじめ、
様々な地域活動を行なう人々が

つながる場



日野市企画部地域協働課

地域懇談会から見えてきた課題

■ 各中学校区で共通するものは

- ① 自治会加入率の低下
- ② 高齢化
- ③ つながりの希薄化

⇒人と人がつながる場が必要

日野市企画部地域協働課

4

本日のテーマ

■ 「多世代がつながる居場所」

多世代のつながり

⇒まちがもっと元気になる

身近にもっと居場所があれば

⇒つながりやすい

日野市企画部地域協働課

7

地域にとっての居場所の効果

■ 身近な「居場所」があると

高齢社会でも、
⇒外出の機会が増え**健康**になる
助け合いが生まれる

若い人が少なくなっても、
⇒若い人が**まちに関わる機会**が増える

日野市企業部地域協働課

8

若者にとっての「地域」とは？

■ 若者が地域に感じていること

- ・地域に興味がないわけではない
- ・自分らしくいられる
- ・ふるさとと呼べる場所
- ・若者なりの考えをわかってほしい
- ・学生も仲間

**地域とは、人やまちの
あたたかさに触れ、
自らが成長できる場所**

日野市企業部地域協働課

9

前回の地域懇談会の振り返り

■ 前回の地域懇談会

みんなで創る地域の居場所！
～あなたにとっての居場所とは～



日野市企業部地域協働課

10

前回の地域懇談会の振り返り

■ 市内1,000か所以上の「居場所」

分類	居場所	なぜ居場所なのか
公共施設	図書館、学校、児童館、交流センター、 地区センター	幅広い世代 ふらっと寄れる、仲間、イベント、 支え合い、地域の拠点、情報
公共的空間	公園、川の土手、農園、遊歩道、バス停、ひろば、橋、階段、用水	自然とのふれあい 大人も子どもも遊べる、景色、 笑顔、無料、健康、無目的でもOK
商業施設	カフェ、そば屋、フードコート、居酒屋	くつろげる、顔なじみ、飲食、 出会い、一人もOK
その他	ふれあいサロン、ベンチ、まつり	ほっと安心、誰でも、会話、 思いやり、気軽、楽しい、 集まりやすい、人とのつながり

日野市企業部地域協働課

11

前回の地域懇談会の振り返り

■ 一中地区の「居場所」

居場所	なぜ居場所なのか	キーワード
飲食店、無味の場	仲間とリラックス、 集まりやすい、行きやすい	仲間
仲田の森、 スポーツ公園	大人も子どもも遊べる、 休憩場所、トイレ	自然、遊び、 人とのつながり
図書館	コミュニケーションできる、 集中できる、共通の目的	一人ぼっちは嫌、 情報交換
ふれあいホール、 万福寺中央公園	老若男女集まれる、 若い世代の遊び場	のびのび、安全、 多様性
神社、 ドッグラン	準備をする間に交流が深まる	祭り
隠れ家的な そば屋さん	落ち着いて会話ができる、 くつろげる	お酒、おそば、 落ち着ける場所
生活保健 センター周辺	ホットな場所 Hot+ほっと	コミュニケーション

日野市企業部地域協働課

12

前回の地域懇談会の振り返り

■ わかったこと

まず、居場所の形は**多様**
そして、**3つの“K”**がある

- ①**近い** **身近な距離、
人と人の距離が近い**
- ②**気軽** **一人でもふらっと行ける**
- ③**共に** **共に過ごす、共に助け合う**

日野市企業部地域協働課

15

居場所の事例

■ 近・軽・共がある居場所の事例



日野市企業部地域協働課

17

居場所の事例

■ 芝の家の特徴



- 無目的にふらっと来て、思い思いに時間を過ごす
- 「共に過ごす」ことで、ゆるやかな人のつながり
- 子ども、大人、年配の方、幅広い世代が集う

日野市企業部地域協働課

18

居場所を増やすには

■ 居場所になりそうな場所

日野市で、**近・軽・共**が揃いそうな場所は・・・？

地区センターが使えるか

- ・ 近くにある
- ・ 誰でも使える

日野市企業部地域協働課

19

地区センターってどんなところ？

～地区センターは身近な活動拠点～



日野市企業部地域協働課

20

そもそも地区センターって？

何のためにあるの？

→ 市民および市内の各種団体の社会福祉活動を推進し、併せて文化、教養の向上等 **諸活動の場** (日野市立地区センター条例第1条)

いくつあるの？

→ 市内に全 **66** 館

誰が使えるの？

→ **日野市在住・在勤・在学**

いつ使えるの？

→ 年末年始を除く
午前 **9** 時～午後 **9** 時 **30** 分

お金はかかるの？

→ 市民の利用は **無料**

日野市企業部地域協働課

21

地区センターの外観や室内の様子



日野市企業部地域協働課

22

地区センターってどこにあるの？



日野市企業部地域協働課

23

地区センターの状況

どれくらい使われているの？ 稼働率は平均**17%**

稼働率1位	53.2%
66館の平均	16.9%
稼働率66位	2.4%

まだまだ使える
余地がたくさんある！

築年数はどれくらい？

最も古い	築 53 年
66館の平均	築 30 年
最も新しい	築 0 年

木造住宅の
耐用年数は**25**年

半数以上が老朽化

日野市企業部地域協働課

24

1週間の使われ方(例)

～とある地区センターの1週間～

	月	火	水	木	金	土	日
午前	ヨガサークル (毎週使用)						
午後				老人会 定例会			
夜間		ダンス練習 (毎週使用)				劇サークル (毎週使用)	

- ・空が目立つ
- ・おなじみの方が多い

日野市企業部地域協働課

25

地区センターの管理方法



日野市企業部地域協働課

26

集会所等の他市との比較

集会所等の数 (平成30年11月29日調べ)

自治体名	日野市	八王子市	立川市
市が所有する集会所数	66 館	0 館	0 館
自治会が所有する集会所数	50館	420館	103館
人口	185,461人	563,178人	183,663人

日野市の特徴

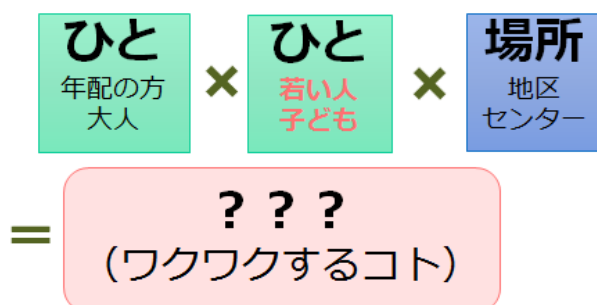
- ・市が所有している集会所等では、**ダントツの多さ**

日野市企業部地域協働課

27

本日のワークは

地区センターを使った、
多世代をつなぐ居場所を考えてみよう



日野市企業部地域協働課

28

ワークの前に

●自己紹介をしましょう

《やり方》

- ①「自己紹介シート」に1分間で記入する
- ②グループ内で、1人1分で自己紹介をする

ワーク1ー①

●地区センターに 行ったことがありますか？

《やり方》

- ①グループ内で話してみましよう
- ②行ったことがある方は、どんな使い方をしているか、教えてください

ワーク1ー②

●地区センターってどんなところ？ イメージをあげましょう

《やり方》

- ①地区センターのイメージをふせんに書く
- ②グループ内で共有しましょう

(見本)

近くに
ある

ワーク2ー①

●皆（いろんな世代）が集まる地区セ ンターの使い方を考えてみましょう

《やり方》

- ①アイディアを各自ふせんに書く
- ②グループ内で、発表する

(見本)

料理
教室

ワーク2ー②

●グループ内で、やってみたいコトを まとめ、ポスターにまとめてみましょう

《やり方》

- ①やってみたいコトをグループでまとめる
- ②皆に知ってもらうためのポスターを作成する

※ポイント※

日常的なつながり、
共に過ごす、ワクワク、
気軽に、ふらっと、
一人でも行きやすい

地域懇談会発表

●グループでできたポスターを 全体に発表しましょう

《やり方》

- ①ワークシートを使って、全体に発表する

平成30年度
第二回地域懇談会

みんなで創る地域の居場所！
～多世代をつなぐ居場所を考えよう～



ご参加
ありがとうございました

日野市企画部地域協働課

電話：042-581-4112

Eメール：ckyodo@city.hino.lg.jp

V アンケート結果

平山中地区				
アンケート結果		・参加者数(市職員除く):48名 ・回答数:30名 ・回収率:62.5%		
NO.	質問	回答		
1	地域懇談会に参加したことがありますか？	初めて参加した	過去に参加している	久しぶりに参加した
		8	15	2
2	今回の地域懇談会はいかがでしたか？	とても良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった
		23	7	0
	理由	・普段会う機会がない方たちと身近に話す事ができ、お互いの活動を知る事ができた。 ・楽しく交流できた。(中学生と一緒にだったことが新鮮でした。) ・課題設定など明確であり、グループワーク交流の設定が良かった。 ・他地域からの参加だったが、良くわかった。 ・活発に話し合うことができていたから。 ・中学生、小学生等、若い世代のアイデアを聞くことができてとても良い機会でした。 ・初めての多世代の人と、このような形で交流でき、話をする事ができたから。 ・本当に出来たら、いいな！と思いました。 ・自分の住む町について、ちゃんと考える機会になった。 ・活動の目的、趣旨等の実態が把握できた。 ・日野の活性化の為、良い情報が得られた。 ・色々な方と話ができたので、とても良い経験になったと思います。 ・色々な普段関われない人と話したりするのが、おもしろかったから。 ・いろんな立場の人の意見が聞けた。 ・小学生、中学生の参加。 ・企画が。 ・中学生の意見など興味深く聞かせて頂いた。 ・グループの人と、とても仲良くなれた。 ・様々な人と交流が深められた。 ・色々な人と交流ができて良いと思ったから。 ・世代を超えて、つなげる大切さを地域で学べたこと。		

3	一番印象に残っている発表はどれですか？ひとつご記入ください。 ・各グループ、ポスターを作って、目に見える形でアピールになった事が良かった。 ・給食を食べる。 ・司会の高見さまの進行・・・すごく工夫されていて、わかりやすかったです。内容も理解しやすかったです。 ・食べながら、歌いながら。 ・小学生・中学生のグループの発表。 ・Fグループ ・Fグループのゲームか勉強、交流をメリハリつけてやることに、とても印象に残りました。 ・いろんな実験をして、子どもたちを呼ぶ。 ・地区センターでBBQすること・・・。 ・四季を通じてのイベント開催。 ・Aグループ ・バーベキューに行こう。 ・「放課後に勉強をする」というもの。 ・Fグループ 話が上手い。 ・Gグループ よくまとめている。 ・食べるイベントで参加者を集める。 ・ゲーム大会。 ・地区センターの利用策、アイデア。 ・Iグループ！！小学生の力はすごいです。 ・スマブラ大会。 ・Iグループの小学生の意見が良いと思います。 ・Fグループ。
4	地区センターを居場所にしていくに当たり必要だと思いますか？ ・まだ使ったことが無い人に知ってもらう。近くにある、無料、誰でも使える、気軽に使える等をアピールする。 ・場所や使い方の周知。 ・若い世代の方々をいかに集めるか。 ・楽しいイベントの開催。地区センターのPR。 ・宣伝 使用法(管理者がだれか等)の周知。メールやインターネットも利用できると良い。 ・若い世代を取り込んだ、イベントの企画。 ・気楽に参加できる雰囲気づくり。 ・気軽に行きやすい雰囲気。若い人、全世代が参加出来るイベント。 ・アナウンスー多くの方が施設の存在そのものをあまり認識していないと思います。 ・分かり易く、旗などのマークを分かり易くする。 ・もっと気軽に使える様に伝える。 ・誰でも集まれる事。 ・企画、管理面での人材育成、並びに支援体制。 ・若い人を取り込んだイベント、催し等を行っていく。 ・自治会活動からの脱皮。 ・ふれあい、助け合いの心です。 ・使い方、場所など、みんなに知ってもらうこと。 ・自治会でセンター利用は”0円”のPR。 ・多くのイベントを用意し、宣伝に力を入れる。 ・備品と老朽化の対応。 ・地域の人や物の活用。 ・若い力(小・中・高・大・社会人)などたくさん！！ ・若者の協力 ・一人一人の交流できる所を増やす。 ・本日の話し合った結果を参考にする。

	今回の地域懇談会に対して何かご意見がありましたらご記入ください。
5	・各グループの人数がちょうど良かったと思います。 ・市民委員って何ですか？ ・更に次回も若い世代に声をかけていただきたいです。大学生、高校生、20代の方々も声をかけて来て頂く。 ・テーブルの人と知り合いになり良かった。 ・具体的案件を通じて、各種企画できれば、可能な範囲で協力したい。 ・参加者も増え、内容も充実した催しになってきています。 ・話し(テーマ)を絞らないと、話が広がりすぎる。 ・とても楽しい会でした。ありがとうございました。来年も中学生代表として参加したいです。 ・とても楽しかったです。ぜひ第三回目も・・・？ ・特にないです。 ・とても良い営みなので続けてください。
	具体的にやってみたいことがあればご記入ください。
6	・とても夢のあるお話しでした。出来る事があったら、地区センターを使ってやってみたら良いと思います。 ・社協として協力していく。 ・平山中地区・青少年育成会のマラソン大会の盛り上げ。

七生中地区

アンケート結果

・参加者数(市職員除く): 49名 ・回答数: 24名
・回収率: 48.9%

NO.	質問	回答			
		初めて参加した	過去に参加している		久しぶりに参加した
1	地域懇談会に参加したことがありますか？	10	14		0
2	今回の地域懇談会はいかがでしたか？	とても良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった	良くなかった
		19	5	0	0
	理由	・新しい出会いが素敵でした。 ・みんなでワイワイ話せたから。 ・同じ日野市に住む人が何を考えているのかが分かった。 ・短い時間で世代間交流の具体案をまとめるのは難しい。 ・地区センターは、多世代をつなぐ格好の場です。新たな視点でコミュニティづくりをしたい。 ・あらためて地区センターについて考えた。 ・地域の方々と交流する機であった。またグループワークも楽しかった。 ・10～20代の若い世代の参加者が増えた。 ・この地区は元気な人たちに支えられている事を再度実感しました。 ・色々な人に出会え、話せて良かった。 ・いろいろな考え方、意見を聞くことができた。 ・新しい人との出会い。 ・参加者の活気をとても感じた。 ・七生中地区の取り組みを知る事ができた。 ・各グループでいろんな意見があっておもしろかったです。 ・年代を越えて、さまざまな意見を交換することができていたから。 ・地域に関わるチャンスが少ないから。 ・地域について関心を持っている人が、これまで集まれる街があると思わなかった。			
3	一番印象に残っている発表はどれですか？ひとつご記入ください。				
	・Dチーム ・フォークダンス ・PCやスマホの方法を若い人が教える。 ・フォークダンス。 ・Bグループ ・復活 フォークダンス。 ・C班の二本立ての発表。 ・郷土料理を食べる会。勉強会。 ・フォークダンス。 ・フォークダンス！今は知らない人が増えてるんだ。 ・Cグループの発表。 ・スポーツ Tリーグ。 ・インスタ展示会。 ・卓球、フォークダンス。 ・F フォークダンス。 ・食べる事を通じての交流。 ・フォークダンス。 ・フォークダンス。 ・Cグループ 是非実験したい(自分のグループです。)				

	地区センターを居場所にしていくに当たり必要だと思いますか？
4	・使用申込み方法の周知。 ・協力者。 ・使い方をみんなに知ってもらうこと。 ・告知と鍵の場所をわかりやすくすること。 ・利用申請の簡素化。 ・使い易さ(鍵、予約の仕方など)。 ・大々的なアピール。 ・ハード面や予約方法の改善。 ・スペース ・使い方の周知と管理。 ・人の世話をするボランティアの方たち、沢山出てくれれば。 ・使い易さ、バリアフリー。 ・自由な出入り。 ・日頃からのコミュニケーション。 ・まず利用してもらうために、いろいろな企画を考える、今回のワークショップはその点ヒントになったと思う。 ・イベントの告知を広めること。 ・申し込み方法の簡素化。。。。 ・イベント等の利用のきっかけ。 ・知ってもらうこと ・若者や働いている人たち(行くメリットが無い人)にもメリットがあるようなこと。
5	今回の地域懇談会に対して何かご意見がありましたらご記入ください。 ・来て良かったです。 ・うまくいってる自治体などがあれば、そこから人を呼んで一緒に参加出来たら参考になるのではないかな。 ・冬期は開始時間を早めて、暗くならないうちに終わってほしい。 ・地域懇談会に参加する事によって、いい勉強をしております。ありがとうございました。 ・活発な話し合いが出来ました。ありがとうございました。 ・七生中地区は本当に元気を頂くことができます。 ・地域のふれあいがとても良かったです。地区センター利用のアイデアも楽しかったです。 ・これからも続けてください。 ・話し合いの時間がたりなかったです。(話が盛り上がったので)
6	具体的にやってみたいことがあればご記入ください。 ・オカリナ吹いて、聴いていただけたら嬉しいです。 ・いずれエイサー団体を作って、大人から子どもまで集まって南平を盛り上げられないかと会長と0から進行中です。(沖縄の青年会みたいな) ・社協として今後も協力していく。 ・高齢者なので、あまりご協力はできませんが、何か役に立てば、参加してみたいと思います。

四中地区				
アンケート結果		・参加者数(市職員除く):53名 ・回答数:35名 ・回収率:66%		
NO.	質問	で		
1	地域懇談会に参加したことがありますか？	初めて参加した	過去に参加している	久しぶりに参加した
		14	20	1
	今回の地域懇談会はいかがでしたか？	とても良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった
		24	11	0
2	理由	・各グループ発表が良かった。 ・地区センターをもっと利用するアイデアが良い。 ・良い提案がたくさんあった。 ・地区センターの利用について、勝手に制約があるものと思い込んでいた。目からうろこだった。 ・これまでと違うテーマで新しい話ができた。 ・いろいろな意見や視点を学ぶ事ができました。活発な意見交換ができました。 ・具体的に実現できそうな、アイデアが出てきたから。 ・様々なジャンルの方と意見交換ができた。 ・思った以上に色々なアイデアが出て、有意義だった。 ・身近な地区センターの活用は大切だと思います。 ・地区センターがもっと活用される可能性を感じた。 ・いろいろな立場の方がいらして、話を聞いた事は良かった。 ・地区センターの使い方について有益であった。 ・脳が活性化した。 ・活発に話ができた。 ・いろいろな意見交換が出来たことです。 ・テーブルに着いた人が、しっかり自分の意見を話していたから。 ・様々な団体、個人の方々と顔を合わせて、一つのテーマを話し合えた事。 ・いろいろな意見が聞けて、とても良かったです。 ・ワークショップは前回と同じであったが、ポスター作りでの発表というアイデアは良かったです。 ・地域を活性化する策をみんなで考える事が有意義です。 ・工夫したアイデアが、沢山出てなるほどと思う事が多かった。 ・想像よりも多くの人が出てビックリしました。とても良かったです。市役所のみなさん、ありがとうございました。		

一番印象に残っている発表はどれですか？ひとつご記入ください。

3

- ・A
- ・中学生の自習室。
- ・全員集合。
- ・Cグループ 中学生の発表。
- ・スタディーカフェ？
- ・Cグループのスタディカフェ。
- ・勉強場所としての活用。
- ・地区センターをリノベーションする発表。
- ・Bグループ！！とリノベーションがテーマとしていたグループ・週一回学習グループ。
- ・リノベーション。
- ・スタディカフェ。
- ・スタディカフェ含む自由開放。
- ・Cグループの四中生中心にまとめたもの。
- ・スタディカフェ。
- ・月一会。
- ・地区センターをきれいにするアイデア。
- ・大面面で見る。
- ・四中生の発表。
- ・地区センター利用で子どもたちの勉強会。

- ・地区センター開放日。
- ・中学生の学習場所。
- ・一日解放デーの発表（おやつ300円まで 笑）
- ・Cグループ
- ・スタディカフェ。
- ・地区センターの活用→学生のスタディカフェ。
- ・”誰でも食堂”
- ・リノベーション。
- ・一回/月の開放y学習機会の場所。
- ・A
- ・中学生が提案したスタディの居場所。
- ・Fグループ 自由開放日の設定良いです。

- ・地域の人達がもっと利用してほしい。
- ・施設の充実。
- ・だれでもが、ふらりと立ち寄れるような日を作る。
- ・鍵の管理者。
- ・古いセンターの環境整備。
- ・なんでも相談できる窓口の明確化。
- ・各世代の声。
- ・少なくない設備投資。
- ・まずは地区センターの利用申し込みをもっとわかりやすくして欲しい。
- ・地区センター入口付近に申し込み問合せ先が分かるものがあると良い。
- ・PR(広報活動)
- ・こんな使い方できますよ！という宣伝、こんなに様々なアイデアがあるという事を伝えていくことが必要。
- ・気軽に使える様に予約システムを簡単にするべき。
- ・協力する人、市。
- ・解放感、詳しい情報。
- ・地区センターの使い方、申し込み方法、健S借り方の情報がない。(HP, センターの玄関、初心者、使ったことがないがとつきにくい)
- ・自由開放が必要と思います。
- ・やる気。
- ・地域の中で参加している人を増やす事。
- ・使い易さ。
- ・地区センターの改装、もっとおしゃれに。
- ・人とのつながりです。
- ・ゲーム機、大画面テレビ。
- ・リノベーション。
- ・予約が簡単にできる、orなくてよい。
- ・自由広場的な雰囲気にする。
- ・情報発信、知って頂くこと。
- ・予約の簡略化。
- ・皆が出席できるように多くの事に参加する。
- ・若い人の意見を少しでも入れていくこと。
- ・人とのつながり。
- ・"イベント"、"案"
- ・気軽に利用できる施設。
- ・おしゃれな感じに。
- ・気軽に使えるセンターの周知。
- ・予約方法の簡素化と統一。
- ・自由に気軽に行けることが必要。
- ・誰でも気軽に参加しやすく予約がとりやすい所。
- ・予約ルールのネット可。酒屋さんや薬屋さんが鍵の管理をしてくれてるが厳しい(うるさい)、もう少し簡単にしてほしい。

	今回の地域懇談会に対して何かご意見がありましたらご記入ください。
5	・今回、地区センターを取り上げたのが良かった。 ・特にありません。 ・参加者の広がり。 ・ファシリテーターの方の進行がとてもスムーズで話しやすかった。 ・一言も意見を話さない人はいませんでした。 ・子育て世代の視点も自分には忘れていたことを思い出させていただきました。 ・是非、次回も参加したいです。 ・初参加でしたが、とても有意義でした。 ・もう少し時間をとってもよい(少しあわただしい) ・地区センターに関しては、旭が丘→和室(代替でゴザ+低テーブル)が欲しい。 ・無料利用は維持してほしい。など意見がありました。 ・とても色々な意見が聞け良かったです。 ・とても良かったです。 ・季節の良いときにやってみらうとありがたい。 ・集まる団体をどんどん広げてほしい。 ・立場を越えて、雑談が出来るようにできないか。 ・ワークの中で意見を吸い上げるのは、とてもよいと思いました。 ・とてもよい企画、又参加したい。 ・日野市は色々な取り組みをされており、素晴らしい市だと思います。(私は引っ越しが多く、いろいろな町を見てきましたが一番ですよ！) ・参加者のいろいろなアイデアが生まれ、このアイデアや意見を行政へ反映してもらいたい。 ・中学生が参加してくれて良かったので、今後も子どもたちの参加があったら良いと思います。これからも楽しく参加出来る企画をお願いします。
6	具体的にやってみたいことがあればご記入ください。 ・四中地区(西平山)に少しづつ溶け込んでいきたい。 ・スタディカフェを応援したい。 ・気軽に立ち寄れる場をもっともっと笑顔が生まれるような企画。 ・予約なしの雑談日。 ・おもしろい人の話を聞く。 ・地元の人が集まるワンコインカフェ。 ・地元の人が集まる居酒屋。料理を持ち寄って楽しくやる。 ・シニアの居場所作り。

三中地区

アンケート結果

・参加者数(市職員除く):48名 ・回答数:25名
・回収率:52%

NO.	質問	回答			
		初めて参加した	過去に参加している	久しぶりに参加した	
1	地域懇談会に参加したことがありますか？	6	19	0	
2	今回の地域懇談会はいかがでしたか？	とても良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった	良くなかった
	理由	19	6	0	0
		・地区センターを使った事がほぼないので、イメージが今一つでした。 ・地区センターについて色々知ることができた。面白いアイデアが聞けた。 ・他のグループの意見が聞けたから。 ・いろいろな意見を知る事ができたから。 ・うまくまとまった。勉強になった。 ・各世代の方のお話が聞けて良かった。 ・皆さんと話ができて良かった。 ・地域に関わる方がいろいろアイデアがあり、人との繋がりができた事。 ・開始時間の再検討お願いします。(日曜夕方は、家族のイベントにほしい時間帯) ・いろいろなアイデアにふれ参考に。学生さんの力に期待。 ・中学生や若い世代の方も多く参加していたこと。 ・良:意見が良く出ていた。 ・地区センターについて、知る事ができてよかった。 ・日頃、縁のない程久保地区が理解できた。 ・色々な意見が出て勉強になりました。 ・地区センターに場所を限定したことで、アイデアも具体的に考えやすかったです。話し合いが盛り上がったと思います。 ・地区センターに絞ったのが良かった。 ・テーマがはっきりしているので、意見が出しやすい。中学生の若い方も一緒に意見の違いも聞かせて頂いて良かった。			

3	一番印象に残っている発表はどれですか？ひとつご記入ください。 ・地区センターについて、いろいろな知識を得られた。 ・Gグループの中学生の発表。 ・Cグループ。 ・Gグループの中学生がとても良かった。 ・映画鑑賞終わってからおしゃべり会。 ・全部。 ・中学生の意見。 ・無料Wi-Fi。自分の班のアイデアだから。 ・地区センターの鍵の借り方から改善。 ・「宿題おたすけ会」「おやつだよ、全員集合」 ・C班 映画鑑賞。 ・「おやつだよ、全員集合」は子どもの食事提供の活動に含ませられる。(子ども食堂) ・世代を結びつける絆。 ・中学生が発表していたところ。 ・好きな事教室。 ・中学生たちの発想には、そうかと感じさせられました。 ・自分のところ E ・夏休みの宿題支援。 ・おやつだよ、全員集合 遊びの会や食事会と結びつけるとおもしろいと思いました。 ・地域食堂への道が見えてきたように思いました。 ・おやつだよ、全員集合、居酒屋、すきなもの教室。
4	地区センターを居場所にしていくに当たり必要だと思いますか？ ・人、仲間つながり。 ・知名度をもっと広げる。 ・知名度、使い易さ、多様性(施設、ルール)。 ・地域の人の協力。 ・協力が必要(地域の人の)。 ・告知、使用許可の簡略化(自治会に負担をかけない方向で) ・子どもの利用。 ・各地区センターが予約状況等が見れる様なサービス。 ・食事に関することが、人を集まりやすくする事だと思われます。 ・地域食堂ということも大切だと知りました。 ・地区センターがそもそも何なのか、知ってもらふ事。 ・広報活動。 ・周知活動。 ・まずは何かを実施していくことでしょうか。 ・手軽に借りられる。誰でも自由に入れる。 ・毎日開いてること。定期的なイベント。 ・使い易いシステム(空室管理・予約の仕方・鍵の管理) ・宣伝活動も重要。 ・使い易さ、鍵の利用をもう少し使い易く。 ・湯沢福祉センターの①月曜日開館 ②夜間開館 ③当日空室ある場合も利用出来るようにして。

	今回の地域懇談会に対して何かご意見がありましたらご記入ください。
5	・三中の取り組みや、他団体の活動が分かり良かった。 ・参加して良かった。 ・本当にやりたくなった企画が多々あった。絵空事でなく、実行にうつしていきたい。 ・特になし。 ・楽しかったです。 ・開始時間をもう少し早くしていただければ良かったと思います。 ・今後も参加してみたい。 ・善良な実践の積み重ねを感じました。(初回より参加しています) ・継続的に実施してもらいたい。 ・まちやってください。 ・パワポの説明を受けている時間、空調から冷気が下りてきて寒かったです。 ・暗くなってしまう時間なので、もう少し早い時間をお願いします。
6	具体的にやってみたいことがあればご記入ください。 ・程久保駅近くに地区センターと親水公園を作りたい。 ・防災訓練(AED)を使った。 ・地区センターです。居場所作りを何回も挑戦し、失敗しています。(忙しい方ばかりで集まりが少ない) ・人生100年時代の余暇ライフセミナー。

二中地区

アンケート結果

・参加者数(市職員除く):63名 ・回答数:41名
・回収率:65%

NO.	質問	回答			
		初めて参加した	過去に参加している	久しぶりに参加した	
1	地域懇談会に参加したことがありますか？	22	18	1	
	今回の地域懇談会はいかがでしたか？	とても良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった	良くなかった
		37	3	1	0
2	理由	・他団体と交流が出来た。今後の繋がりに結びつききっかけになった。 ・世代を越えて(中学生～)多くの人が集まり、皆が楽しそうに作っていた。 ・若い世代の参加が増えて良かった。 ・現状についても良く知る事ができた。 ・意見がたくさん出て、笑いながら話し合いが出来たから。ポスターをみんなで分担して3つも作れたから。 ・たくさんの人と話す事ができた。 ・地区センターを知らなかったなので、参考になりました。 ・二中地区に関わる色々な方とお話が出来たので。 ・発表が皆バラエティに富んでいた。 ・様々なアイディアがあり、参考になった。 ・ポスター作成に力を入れすぎ！！ ・話がとても盛り上がり楽しかったです。 ・いろんな世代の意見を聞けておもしろかった。 ・話がはずんだ。 ・様々な方と気軽に話せた。 ・多世代の方の意見が聞けた。 ・色々な世代の方とお話できた。 ・若い人たちと意見が新鮮でした。 ・若い人の参加がありより活発になった。(中学生) ・とっても自由な雰囲気意見交換が出来たから。 ・日頃交流のない方々と話げできたこと。 ・意見交換が活発でした。 ・楽しかったです。 ・多世代交流のイベントの話はとても楽しく出来ました。 ・地区センターのいろいろな使い方が聞けて良かったです。 ・地域にまだ使っていないところを見つけられたから。 ・思っていたより沢山の人が参加されていて、様々な意見を知る事ができ楽しかったです。 ・地域について良く知る事ができたし、より良くするために色々な人と意見を共有できて楽しかったから。 ・地区について色々知る事ができた。 ・多くの意見が聞けた。 ・多世代の集まりで色々な意見が出し合えたこと。 ・中学生も参加されて幅広い世代の年代の方々と話げできたところ。 ・様々な世代、階層の人と交流し、アイディアを出し合えてとても楽しかったからです。 ・いろいろな年代の方と交流することができるととても良かったです。			

一番印象に残っている発表はどれですか？ひとつご記入ください。

3

- ・家事の講習会、スポーツバー
- ・五輪スポーツバー。現代風で若い人～高齢の方まで集まりそう。
- ・ちくちくハウス
- ・HD
- ・ちくちくハウス
- ・地区センターで宿泊が出来るということ。
- ・家事を教えるという企画
- ・ちくちくハウス グループメンバーのアイデアを活かしたのが良かった。
- ・泊ができるゲストハウスの使い方→斬新と思った。
- ・スポーツバー

- ・がらくた市＆マルチマーケット
- ・勉強会
- ・がらくた市＆マルチマーケット
- ・中学生等の参加
- ・がらくた市＆マルチマーケット
- ・無料開放日
- ・BBQのグループ(お肉が食べたい)
- ・日輪
- ・若い世代の人が地区センターを利用する方法を知りたいという意見があった事
- ・日輪
- ・ひなまつり
- ・D「勉強会」 場所の提供はやぶさかではない。
- ・ポスターでのアイデア発表
- ・ちくちくハウス
- ・焼肉パーティの企画に関する発表。
- ・「泊りも可能」な自由な地区センター
- ・勉強会ぜひ・・・生徒が多く参加すると思います。
- ・毎週水曜日に利用できる企画
- ・勉強会
- ・「日輪」オリンピックをみんなで応援しよう。
- ・オリンピックに向けてのイベントや応援による交流。
- ・勉強会
- ・日輪
- ・D 勉強会⇒二中地区 放課後の時間を利用して。
- ・日輪！とてもいいイベントだと思います。
- ・ポスター発表

地区センターを居場所にしていくに当たり必要だと思いますか？

4

- ・情報発信のあり方。魅力ある企画
- ・いつでも空いている。明るいイメージ、使った事のない方に来て頂く機会を作る。
- ・地域の居場所として開放時間を設けてほしい。
- ・管理人⇒いつでも安心して行ってみれる。空いていればすぐに使える 対応を柔軟に。
- ・管理人(地区センターにいてくれる人)
- ・そうじ、話し合っってイベントをする。
- ・人と人が交流できる場
- ・常駐スタッフの配置とセンターの仕様、備品の紹介。
- ・存在を知ってもらうこと。看板とかわかりやすく、広報ひのにも使い方などを載せる(特集とかで)+毎号で1つずつ地区センターを紹介する。
- ・まずは知ってもらう事。
- ・まず、地区センターの事を知ってもらうこと。
- ・子どもを中心に集客を多くする。
- ・地区センターそのものを周知させることが必要。
- ・周知が必要だと思います。
- ・無料のままでいてほしい。
- ・集客する方法⇒定着させる方法
- ・誰でもいつでも来れるように開放しておく。
- ・行きやすさ、入り易さ
- ・地区センターを地域の人に知らせる活動(利用方法の説明)
- ・入りやすさ
- ・気軽に参加できる雰囲気
- ・交通手段
- ・地域住民の理解と援助と見守り
- ・気軽に使える。
- ・若い方が気軽に参加できるイベント
- ・地域に住む住民皆が、自分事として関わるのが重要だと思います。
- ・活動内容などをPRする。(小中高生にもどんな活動しているのかわかりやすいように)
- ・必要だと思います。近いのが良いと思います。
- ・利用にあたり、制限があるかもしれないと思います。
- ・地区センターを知らない方たちへの周知
- ・自由開放
- ・広報をどうするかが課題だと思います。
- ・使い易い気軽に行ける場所だと多くの人に知ってもらう事。
- ・目的
- ・地区センターのイベント
- ・地域の協力と参加者の呼びかけ
- ・愛
- ・調理が出来るようになると、イベント、居場所の幅が広がると思います。
- ・予約の簡略化、調理が出来るように。

	今回の地域懇談会に対して何かご意見がありましたらご記入ください。
5	・とても楽しく様々面白い意見も皆さまから聞け、参考になりました。ありがとうございました。 ・毎回ご苦労があると思いますが、マンネリしないような企画で今後も続けていただけたらと思います。 ・知らない人が話しやすい準備でとても有意義でした。ご苦労様でした。 ・中学生の参加、意見はとても貴重と思います。 ・発表の時間が、もう少しあった方が深く説明が出来て良いと思う。 ・話せば話すほど、沢山の意見が出たので、実行出来たら良いなと思いました。 ・発表時のスマホを使ったプレゼンは良かった。 ・初めて地域懇談会に参加させて頂きました。色々な方とお話が出来てとても楽しかったです。ありがとうございました。 ・老人！？との関わり 私自身も後期高齢者 ・グループ討議がとても盛り上がり楽しかったです。地区センターの活用方法についてとても参考になりました。 ・時間が少ない。 ・現実的に居場所作りを考えると、活動日、地区センターの利用度、イベント内容、その他いろいろ解決する課題が山積み！！ ・定期的なコミュニティ参加できるしくみ ・過去と比べて、一段と内容が良かったと思う。 ・良かった。新しいやり方。 ・地域の現状や課題について、地域の住民の方と意見交換会があるのはとても良いと思うので、今後も続ける方が良く考える。 ・次回も参加したいです。 ・日野二中学生役員が参加させていただきました。「中学生が来てくれて嬉しかった～」と言っていただき、お役に立てて良かったです。 ・今回出てきた企画が話だけにらずに実行できればいいです。 ・とても楽しかったので、楽しみながらもっと日野市に貢献できたらと思います。 ・出たたくさんの良い意見を実行出来たらいいと思う。 ・時間制限のおかげでスムーズに進んだ。 ・一人一人の知恵の出し合いでテーマに準じたこれからの活動が見えてきました。
	具体的にやってみたいことがあればご記入ください。
6	・地域コミュニティ作り ・岡本よりたか氏の無肥料無農薬栽培を皆さんとやりたい。日野は日野大豆と桑と平山の地元の米がありますよね。 ・子どもの居場所作り、勉強会

一中地区

アンケート結果

・参加者数(市職員除く):54名 ・回答数:25名
・回収率:46.2%

NO.	質問	回答			
1	地域懇談会に参加したことがありますか？	初めて参加した	過去に参加している	久しぶりに参加した	
		8	17	0	
2	今回の地域懇談会はいかがでしたか？	とても良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった	良くなかった
		19	6	0	0
2	理由	・若い人が多く、積極的な発言があった。 ・地区センターの存在意義について考えることができた。 ・地域の方と知り合えたのは良かったが、当グループは全体的にマイナス発言が多く、地域づくりが広がらないと感じた。 ・様々な市民と触れ合えた。 ・色々な人が色々な思いがあることを知る事ができて良かったと思える。 ・色々な意見を知れたから。 ・初めて見る方がたくさんいたため。 ・すてきなアイデアがたくさんあった。とても参考になった。私の自治会でも企画してみたいアイデアがあった。(もちつき、昔あそび、coffee) ・中学生が新鮮でした。 ・一中内ですが、色々な地区の方とお話できて良かった。 ・いろいろな方のお話が聞けて良かった。 ・地域で精力的に活動している各団体の方々から、生の情報を得る事ができた。 ・様々な方々の意見を聞くことができ、勉強になりました。 ・アイデアを出し合って会議を進行し、タイムスケジュールが良かったです。 ・いろいろな方、世代の方と話げできた。 ・グループ内で打ち解けて楽しかったです。 ・地区センターの事をはじめ、地域の事を良く知らない(知ろうとしていなかった)のが、自己で認識をあらたにできたので、今後いろんな事に関わりたいたいと思えた。 ・中学生の参加いいですね。			

3	一番印象に残っている発表はどれですか？ひとつご記入ください。 ・わがテーブルの「花育」です。 ・coffeeを飲みませんか？ ・リノベーション計画 ・流しそうめんの中学生。花育、花カフェの提案 ・もちつき大会⇒洋式便座の必要性の発表。 ・中学生の参加はとても良かった。 ・放課後ルーム（たしかにセンターとか集会室はかたいような） ・放課後ルーム ・地区センター DIYでリノベーション ・もちつき、昔あそび、coffee ・中学生からの放課後ルーム提案 ・各班のイベントのポスター発表です。 ・むかしあそび ・リノベーション ・放課後ルーム ・昔あそびを提案したグループが多く少し驚いた。 ・世界のコーヒー飲みたい人の集まり。 ・Aチーム（生徒会長）のしっかりした発表。 ・DIYリノベーション ・ポスター発表 ・花育
4	地区センターを居場所にしていくに当たり必要だと思いますか？ ・地区センターの活用の前に、その周知が不足している。集会所や交流センターとの違いや住み分けが良く分からない。 ・声掛け！出来るだけ声をかけ来て貰う事。 ・地区センターがどのようなものに利用されているがアナウンスする。 ・改築、修繕（老朽化がはげしい） ・リフォーム ・人材とゆとり ・地区センターの使い方を知ってもらう事。 ・市からの補助（お金）、まずはお金です。 ・誰でも行けること、開放してある場所であること（いつもシャッターがしまっていると活用されていない暗いイメージ） ・PR⇒借りる方法など良い所をたくさんの人（若い人）に知ってもらう。 ・気軽さ ・使う人が寄りたと思う人、もしくは自分が使う場所と思える事。 ・地区センターの周知、予約のしやすさ改善。 ・情報、広報 ・もっと使い易い場所に考えていきたいと思いました。備品（机）など重い物でなく使いやすいものにしてほしい。 ・もっと利用の仕方を発信していくこと。 ・多世代がいつでも使える。 ・利用しやすくする事が必要だと思う。また知名度のアップを図る事も大切だと思う。 ・使い易さ等、広報により地区センターを広く知ってもらう活動が大切だと感じます。 ・予約や鍵の仕組みの見直し。トイレも？ ・管理人さん ・地区センターの事（場所、使用方法等）をもっとアピール（広報やHP）していったらいいと思う。（小中学校でもお知らせ←していただらずみません） ・広報

	今回の地域懇談会に対して何かご意見がありましたらご記入ください。
5	・いろいろ事前準備をして頂いてありがとうございました。 ・開催の目的がよく分からない。何を成果としたいのか？ ・グループの中で「目的がわからない」と言う意見が出た。何のために集まって話し合うのが、もっとわかりやすい方がよい？ ・前回も書きましたが、企画側（市役所）が楽しんでいるように思えます。参加している人は、良い人の集まりです。そうじゃない人を集めるのが大変です。 ・毎回知らない人と話しをするのは刺激があります。でもそれっきり。話し合いは大切ですが、自己紹介のみで交流が作れません。知り合う事で災害時の助け合いにつなげる雑談懇親会もあるといいです。 ・お茶飲みながら話せる雰囲気 ・アイデアを出し合う場所として今後も開催してほしい。一中の方の参加が新鮮でした。 ・中学生の意見はとても新鮮だった。学生の柔軟な意見は有意義だと思う。 ・多くの人が集まり、少し驚きました。 ・とても勉強になりました。本当にありがとうございました。レクセルヒルズは、役員2年任期のうち自治会担当は1年で交代になるので継続してこういう場に関わることが難しく大変だと思うが今後とも宜しくお願いします。 ・いつも新しい発見があるのでとても役立っています。
	具体的にやってみたいことがあればご記入ください。
6	・発見隊の仕事、行事を地域の他団体と連携して実施する。 ・しゃべったら楽になる！聞き役のおばちゃん。 ・具体的になんてわけではありませんが、地域のために何か出来る事があれば参加、協力したいと思います。 ・流しそうめん

三沢中地区

アンケート結果

・参加者数(市職員除く): 72名 ・回答数: 39名
・回収率: 54.1%

NO.	質問	回答		
		初めて参加した	過去に参加している	久しぶりに参加した
1	地域懇談会に参加したことがありますか？	16	22	1
2	今回の地域懇談会はいかがでしたか？	とても良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった
		29	10	0
	理由	・若い中学生が参加してくれていたこと。 ・良かったが時間がとても押しているので改善して頂きたい。 ・若い人の参加がとて多くてアイディア活性がとても良かったです。 ・地区センター活用で地域活性につながるidea。 ・具体的な活動につなげられる。 ・多世代交流という事が、若者、高齢者、子どもと分かれてしまいがちですが新鮮でした。ユニークな考えがあって良かったです。 ・参加した方がみんな生き生きとしていた。 ・同じテーマなのに結果が違うのに驚きました。 ・様々なアイディアが出て参考になった。中学生、大学生の発想が良かった。 ・若い人を入れたから。 ・みんなでやるワークが好きです。 ・地区センターの活用アイディアと他地区の活動が聞けて良かった。 ・グループ全員で活発に意見が出た。 ・具体的なアイディアを出し合い、ある程度実現可能のところまで持って行けた為。 ・初めて会う方とも交流が持てたから。 ・新しい出会いがあつたし、新しい知識を得られたから。 ・他の団体の方とたくさん交流できたから。 ・いろいろな団体の人と交流できていい機会になった。 ・話し合いがとても楽しかったから。 ・地域の人々と楽しく交流出来た。 ・色々なアイディアが生まれ触れる事ができた。 ・充実した話し合いが出来たから。 ・初対面の方たちと話し合いをするのは、少し緊張したけれどとても話しやすくて良かったから。 ・いろいろな人と交流できたから。 ・とても楽しく話し合う事ができた。 ・色々な人の意見、アイディアを伺うことで話しが広がりました。個々の活動、想いを紹介、共有することで活動の幅の広がり、新しい繋がりが生まれると思いました。 ・楽しかったです。 ・お顔が見れた。若い力を感じた。いろんな気づきがあった。		

一番印象に残っている発表はどれですか？ひとつご記入ください。

- ・「スマホマスター」高齢者は困っているのを、やさしく教えてくれる立場になってほしい。パブリックビューイング
- ・達人に学ぶ書初め。夏休みかけこみお楽しみDAY
- ・こたつ会
- ・Gグループ「大会」多世代交流(つなぐ)が主テーマ
- ・地区センター スタンプラリー
- ・レクレーション、イベント
- ・夏休み駆け込み寺とパブリックビュー。書初めもいい発案でした。
- ・三沢中学校生徒の積極的参加姿勢に感服。
- ・地区センター スタンプラリー
- ・大学生が子どもに夏休みの宿題を教える。
- ・スタンプラリー(子ども、親子にはうけるかもです)
- ・中学生が活躍していたこと
- ・パブリックビューイング=オリンピックだけでなく、市議会や都議会、国会などの中継もいいですね。
- ・オリンピックのテレビを見る会について(パブリックビューイング)

3

- ・書初め会
- ・スタンプラリー
- ・地区センター スタンプラリー
- ・ポスターの発表 それぞれの意見がとても良かったです。
- ・地区センター スタンプラリー？
- ・チームめ組のアクションプラン みちあそびプロジェクト
- ・中学生によるスマホ教室
- ・中学生が先生になるスマホ講座
- ・子どもの講演の案や地区センター巡りの案が良かった。
- ・スマホマスター
- ・みち遊び
- ・大会
- ・パブリックビューイング
- ・みちあそびの発表
- ・オリンピック応援でTVを地域の方々と鑑賞するという案。
- ・夏休み駆け込み寺
- ・スマホ勉強
- ・夏休み駆け込み寺 おたのしみDAY
- ・私たちE班の発表です。本当に開催するのであれば参加したいと思いました。
- ・スポーツ パブリックビューイング

地区センターを居場所にしていくに当たり必要だと思いませんか？

- ・イベント内容を知ってもらう。
- ・仲間作りのために必要な場所。
- ・足腰の元気さと前向きの気持ち
- ・子どもを多くする。
- ・地域連携
- ・小中高大と若い世代が関わって企画するとこんなに面白い案が出るのだと感じました。どんどん中学生と企画してもらってもいいと思います。
- ・活動団体の紹介、目的を宣伝できるか（パブリシティ方法）
- ・世代間交流
- ・声掛け、地区センターの利用者を増やすために色々知ってもらう事が必要。
- ・地区センターの使い方、現どのように使われているのかの広報が足りないのでは。センターサイドから仕掛けがないと思われる。個人でも参加できるイベント等が必要と思う。
- ・やはり外向きのイベントが「頻繁にあると行きやすい」と思います。
- ・参加しやすい企画をつくること。
- ・使い易いシステム、TV、音響、WIFI
- ・イベントづくり
- ・予約の取りやすさ 日野市のHPから予約できるとありがたい。
- ・使い易さ、申し込みのしやすさ。
- 4 予約を電算化してほしい。（ダブルブッキングトラブル有）⇒この時自治会活動は優先予約ができることが前提とします。鍵の受け取り、引き渡し等は近隣のお年寄りで充分と思います。
- ・やはり利用しやすいことが必要。鍵の管理を複数（一つは自治会、もう一つはセンターの近く）
- ・地区センター自体の存在を周知すること。
- ・居場所作りに関心がある人と地区センターとのマッチング（利用しやすいように）
- ・行きやすさ。居心地の良さ。→日頃からの地域交流
- ・常に開放しておく事。手続きを簡単にする。
- ・土日も開放する事。
- ・毎日施設を開放してくれる。若人も行きやすい。
- ・使い方を分かりやすくする。or丁寧な説明をする。
- ・小学校高学年や20代等の人
- ・キーパーソン、キー組織があること。自然発生はしない。
- ・時間
- ・沢山の人が笑顔になれるような活動を行う事。初めての人も入りやすい明るい場所にすること。
- ・誰もが気軽に来れる環境。
- ・使い易さ
- ・こんな事に使ってますよ。使ってOKという事例をたくさん見せる、紹介することで活用へのハードルが下がるのではと思いました。
- ・地区センターの認知度の向上、予約の一括化。若者向けはネットで予約が出来たら良いのではと思いました。
- ・場所と借り方の周知。必然性、気軽さ。

	今回の地域懇談会に対して何かご意見がありましたらご記入ください。
5	・たくさんの方、中学生も集まってくれて、とても嬉しかったです。 ・他のチームも考える事が同じだと思いました。 ・場所から人材(スタッフの発掘、育成、配置)へテーマを移してほしい。 ・学生、子どものパフォーマンスを中心の活動は必然的にファミリー(親、兄弟、友達)が参加する事になります。何にしても大人が寄り添う姿勢が大切。 ・住民全体への内容を知らせる事が重要。内容は市のHPに載せていると思いますがどこに載せているか、紙で知らせてほしい。 ・初めてなので広範囲の方々が参加されていることに覚醒しました。より多くの方々がこのような会に参加してほしいと思いました。感想になってしまいました。 ・初めての参加でしたが、参加者の多さに驚きました。もう少しざっくばらんに語り合える時間もあればよいと思いました。 ・若い方の参加があったのは良かったと思います。今後も宜しくお願いします。 ・若い人が加わったのは良かった。 ・活発に意見が出て良かったです。 ・中学生、大学生等の若い方たちの参加が良かった。 ・三沢中学生の参加が良かった。 ・班の人数も丁度良くて楽しかった。 ・楽しかったです。また参加したいです。 ・また参加したいです。楽しかったです ・毎回工夫をして頂き、おつかれさまです。 ・また参加したいと思いました。 ・三沢中地区居場所紀行 様子、雰囲気伝わって良かったです。地域での活動居場所を知るととても良いきっかけになったのではと思います。 ・日々地域で様々な活動をしている方々との出会いの場になりとても楽しかったです。 ・図書館と言う地域に何が出来るのか、色々考えるきっかけの一つにもなっています。いつもありがとうございます。土、日、夜、準備の仕事など頭が下がります。盛り上がりとても良かったと思います。今後とも宜しくお願いします。
	具体的にやってみたいことがあればご記入ください。
6	・私の住んでいる三沢3丁目に、三沢中自治会館があるのですが、ほとんど使ってないのが実情です。ここをサロンとして使えないかと思ったりもします。エアコンがありませんが・・・。 ・演奏など時間があればお声をかけていただきたいと思います。(明星大学までお願いします)

大坂上中地区

アンケート結果

・参加者数(市職員除く): 48名 ・回答数: 35名
・回収率: 72.9%

NO.	質問	回答			
		初めて参加した	過去に参加している	久しぶりに参加した	
1	地域懇談会に参加したことがありますか？	18	16	1	
	今回の地域懇談会はいかがでしたか？	とても良かった	まあまあ良かった	あまり良くなかった	良くなかった
		30	5	0	0
2	理由	・おもしろかった。 ・年代の違う方々とお話ができ、様々な意見を聞けたので非常に勉強になりました。 ・普段関わらない方々と一緒にお話が出来て楽しめた。 ・色々な世代の人と話せた。 ・様々な方と関わりあえたのでとても楽しかったです。 ・こんなに楽しく大人の方は初めてだったからです。 ・多世代の参加があつて良かったと思う。 ・今回は地区センターの暗いイメージをなくしたい。 ・思っていた以上にたくさんの方が参加されて、意見を言っていたので驚きました。 ・地域の事が分かりました。 ・活発な会話ができたように思います。 ・大人の方と意見を交換できたから。 ・中学生が積極的に案を出してくれて明るく。 ・中学生の積極的な意見が飛び交っていたから。 ・テーマが等身大 ・いろいろなアイデアが聞けたこと。 ・参加者が皆意見が言えた事。積極的に発言できた事。 ・初めての参加でしたので緊張しましたが楽しかったです。 ・意見が活発に出ていた。 ・若い人、初めての人新鮮である。 ・わかりにくい地区センターの利用法について話し合えた。 ・日野に引っ越してきて10年ほど経ちます。特に意味なく住むことになった市ですが、ずっとここに住む場所として考えてみたいと思います。 ・いつも地区センターを使っています。知らない人がいたのでびっくりしました。皆もっと使うといいです。 ・今回中学生の参加があり、多世代交流の目が出てきた。 ・さまざまな団体、階層の人の意見が聞けた。			

一番印象に残っている発表はどれですか？ひとつご記入ください。

3

- ・WDF CAFE
- ・事例発表形式でどれもアイディア満載でした。
- ・ポスター作り
- ・〇〇教室
- ・上から下へ 下から上へ(Cグループ)
- ・スタンプラリー
- ・ポスターの発表
- ・ポスターの発表
- ・スタンプラリー
- ・どれもよかったけど、下方上へ上から下への目線は良かった。
- ・多世代教室
- ・よりみち
- ・自由に開放して、どんな使われかたをした、ニーズは何なのか記録を取り、その次に具体化していくのはという意見。
- ・中学生が活動的でうれしかった。交流できてよかった。
- ・自分たちです。FSK
- ・FSK
- ・多世代の〇〇教室

- ・夜のセミ観察、よりみち
- ・自身の班の発表は、まとめるプロセスを知っているだけで面白かった。(大坂上中の発表がダントツですが)
- ・上から下へ 下から上へ世代を問わず。
- ・自分たちの班のアイディアは良かったと思います。
- ・(C)上から下へ 下から上へ
- ・いつでも誰でもフラッと寄れる場所づくり。
- ・中学生の発表
- ・WDFカフェ いいアイディアですね。
- ・地区センターの活用、カフェ、勉強場所
- ・B班 皆で考え合った”フリーマーケット”です。でもスタンプラリーも楽しそうです。
- ・坂の上のフリーマーケットは面白い考えです。
- ・上から下へ 下から上へ
- ・多世代をつなぐアイディア

地区センターを居場所にしていくに当たり必要だと思いますか？

4

- ・地区センターの地図を作してほしい。
- ・常に意識しておく事
- ・答えが見つからないです。
- ・人とのコミュニケーションが必要だと思います。
- ・若い世代が利用しやすい場所→明るさがほしい。
- ・分かり易い管理体制
- ・中学生が自由に使える自習室
- ・多世代の交流
- ・皆に知ってもらう。
- ・使い易さ、ネットで予約できるといい。鍵も地区センターにBOXを設けるなど対応してほしい。
- ・安全面(不審者対策)などが必要かと思いますが、WEB予約の仕組みが充実するとよい。
- ・明るく楽しい居場所にしたい。誰でも使えるように。
- ・たくさんの方々の興味や協力、参加。
- ・地区センターの存在を知ってもらうために”地区センター祭り”を開催。それぞれの場所でイベントを開催しスタンプラリーで大人も子供もつながるなどのイベントをしたら多くの人に知ってもらえる。
- ・どこにあるのか周知、こんなことできるの啓発
- ・何をやっているのか、何が出来るのかをもっともっとPRできれば、する必要があるように思います。
- ・もっと活気があったほうがいい。
- ・どこで鍵を借りるかなどを、分かり易くまとめ知らせる事。
- ・ビジネス感覚
- ・利用のしやすさ、分かり易さ。
- ・夜の利用/場所と予約方法/活動されている内容 * 何をしているのかわからないのにわざわざ行かない。
- ・準備や片付けが特定の人への負担にならないような利用方法が案外大切だと思います。
- ・気楽に利用出来る事
- ・環境整備、借りやすさ、世話人
- ・若者の利用定着、なぜ利用しないのか把握する必要がある。
- ・施設の改善(設備等)
- ・世話人の育成
- ・使い易さ
- ・場所、使い方
- ・明るいイメージを皆さんに持ってもらう必要があります。
- ・管理者としての企業公社との関係。
- ・利用しやすさが一番だと思います。無料でありがたいです。
- ・町に対する愛着です。好きな場所がひとつでもあれば自分の地域が好きになれる様に思います。
- ・リノベーション
- ・市内居住者に広く、繰り返し広報していく必要があるのではないか。

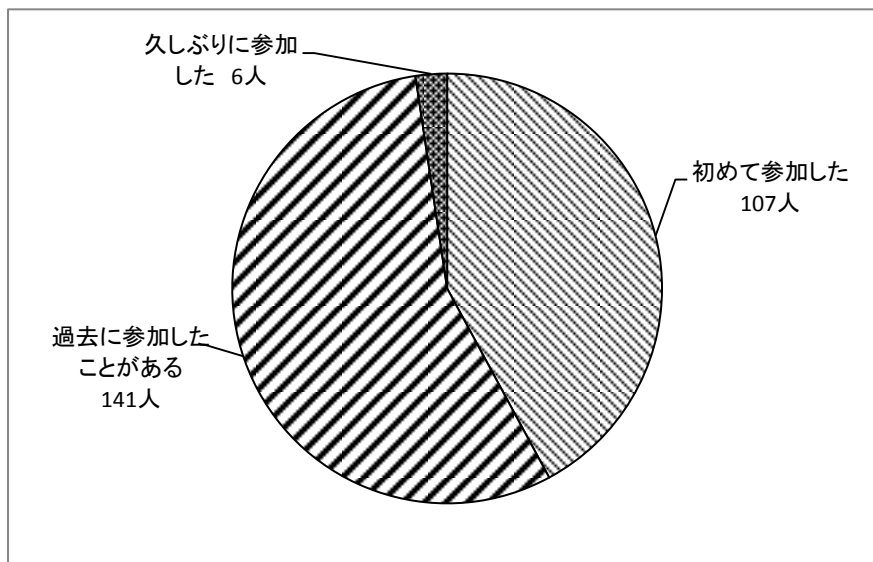
5	今回の地域懇談会に対して何かご意見がありましたらご記入ください。 ・継続化です。 ・続けてほしい。 ・初めて参加させていただいて、はじめはとても緊張していたのですが、グループのみなさんとすぐになじめて、非常に楽しいディスカッションでした。勉強になりました。ありがとうございました。 ・次回もあれば行きたいです。 ・学生さんが参加する事が良かった。地区センターは特にお年寄りが使用していることが多いイメージなので若い世代にも使い易い、地区センターにしてみたい。若い世代の声を聞くのは大事だと思う。 ・市役所の方もお休みに参加されて、このような会を開いて大変だなあ～と思いました。 ・自己紹介をメモする用紙があると良いと以前の地域懇談会で意見を伝えたところ、今日その用紙をご用意されていたので嬉しかったです。 ・初参加者が多いが、総数に変化がない。これがこの会への評価 ・地区センターの活用方法についての話し合いは具体的でとても盛り上がっていました。これからこれらのアイデアが現実化されるといいですね。 ・今回は図らずしも親子での参加となりました。いろんな場面(三小避難所運営訓練、自治会イベント・・・)で中学への案内、よびかけをしてきましたが実現できませんでした。地域へ目を向ける良い機会になると思います。 ・スタッフの皆さんお疲れ様です。 ・具体的にテーマにそって考えられた会で良かったです。 ・貸出方法、維持管理の方法、常駐ではないので、自治会が委託、貸出をしているので有効に使用したい。 ・若い力を感じました。嬉しいです。 ・
6	具体的にやってみたいことがあればご記入ください。 ・地区CではなくファーマーズCですが、音楽イベント、夜の子ども祭り ・高校時代の友達と話していて、今の子どもはちゃんと帰ってくる。20時くらいに帰ってくるという話になりました。自分たちの時代はそんな時間に帰らなかった。へたすると翌朝になる事も多々あったのに今の子は帰ってくる。お互いに「夜遊びも必要」となりました。

アンケート結果（全地区）

参加者数（市職員除く）：435 名、回答数：254 名、回収率：58.4%

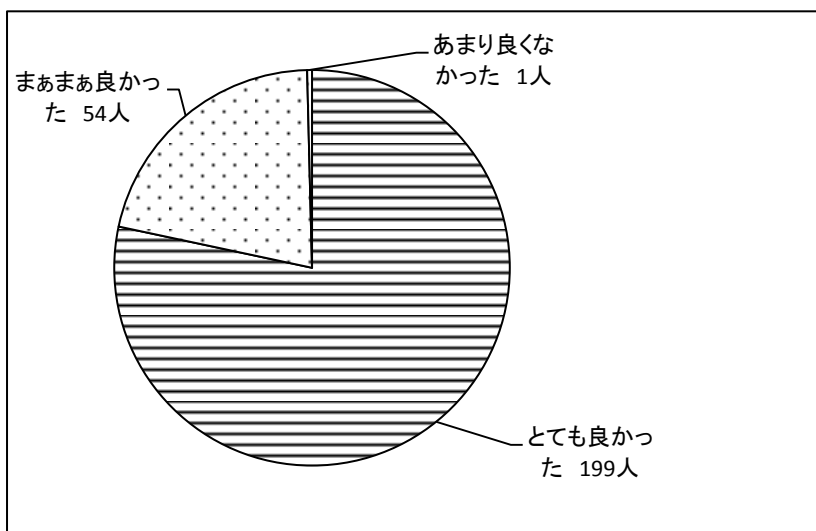
Q1 地域懇談会を知っていましたか？

	一中	二中	三中	四中	大坂上	平山中	七生中	三沢中	合計
初めて参加した	8	22	6	14	18	13	10	16	107
過去参加している	17	18	19	20	16	15	14	22	141
久しぶりに参加した		1		1	1	2		1	6
合計	25	41	25	35	35	30	24	39	254



Q2 今回の地域懇談会をいかがでしたか？

	一中	二中	三中	四中	大坂上	平山中	七生中	三沢中	合計
とても良かった	19	37	18	24	30	23	19	29	199
まあまあ良かった	6	3	7	11	5	7	5	10	54
あまり良くなかった		1							1
良くなかった									
合計	25	41	25	35	35	30	24	39	254



VI まとめ

今回の地域懇談会では、「みんなで創る地域の居場所～多世代をつなぐ居場所を考えよう～」というテーマで、居場所づくりのアイデアを考えてみました。

各グループでは活発に意見が交わされ、アイデアをまとめた68枚のポスターが完成しました。

身近にある地区センターを活用した居場所として、地域のあそび場、食を通じた交流の場、こたつを囲む会、地区センターのリノベーション、子どもの勉強を地域で見守る場、スポーツのパブリックビューイング、季節のイベント等、多様なアイデアが出ました。

地区センターをもっと活用できないか、大人と子どもがどうやったらもっとつながることができるのか、皆で考えることでたくさんのヒントが見つかりました。

今回参加された皆さんの気づきが、地域にかえって、それぞれの活動に生きてくると思います。もっと人とつながれる場づくりが市内で増えていくことを期待しています。

ここに来るとなぜか心が晴れる、楽しい、心地よい。また、地域の課題をともに話し合い、課題に取り組める仲間がいる。地域懇談会では、これからも皆さんとともに、皆さんの暮らしのすぐそばにあるそんな居場所について考えていきたいと思います。

これまで参加してくださった方はもとより、居場所や居場所づくりに興味のある方、すでに取り組んでいる方、地域のために何か動きたいと思われている方など、ぜひこれからの懇談会に参加してみてください。

ひとりの力では乗り越えられなくても、ともに助け合える仲間がいれば、高いと感じていた壁や課題も乗り越えることができると信じています。

平成 30 年度 第 2 回
地域懇談会報告書
みんなで創る地域の居場所！
あなたにとっての居場所とは？

令和元年 6 月発行

【編集・発行】日野市企画部地域協働課

日野市日野本町 1-6-2

日野市生活・保健センター内